

4年	単元名	事実を分かりやすく報告しよう 磯小陸上新聞を作ろう！（教材名「新聞を作ろう」）
（教科）国語		

1. 単元の目標

- ◎相手や目的を意識して、経験したことから書く事を選び、集めた材料を比較したり、分類したりして、伝えたいことを明確にすることができる。（思B(1)ア）
- ◎書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつつたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。（思B(1)イ）
- 比較や分類のしかた、必要な語句の書き留め方、引用のしかたや出典の示し方を理解し使うことができる。（知(2)イ）
- 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えることができる。（思B(1)エ）

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

- ・新聞の書き方に関する工夫を見つけるために、色々な種類の新聞を読む。
- ・取材をするときに図書館から自分が欲しい情報を集めて活用する。

3. 児童について(略)

4. 単元指導計画

時間	学習内容
1	単元文とリード文を読み、学習目標を設定する。
2	新聞の特徴について話し合う。
3	グループに分かれて、新聞づくりの構想を考える。
4・5	取材の方法を選び、記事の下書きをする。
6	陸上の豆知識コーナーの疑問を考え、情報を集めるための見通しをもつ。
7(本時)	図書館で情報を集める。
8・9	新聞の清書を完成させる。
10	完成した新聞を読み合い、感想を伝え合う。

5. 授業での活用場面

○ねらい 自分が調べたい情報を集める事ができる。

学習活動	学校図書館の関わり(★期待する児童の姿)
<p>1. 前時の振り返りをし、本時の学習のめあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が調べたいことを明確にする。本時の学習の見通しを持つ。 ・引用の仕方の復習をする。ワークシートの書き方を確認する。 	<p>○事前に必要な資料と学習内容を図書館司書と共有しておく。</p> <p>○児童が調べたい内容を図書館司書と共有しておく。</p>
<p>2. 自分が調べたい情報を集め、記録する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことをワークシートに記録する。 	<p>○学校図書の中から、情報を集める。調べる事が難しい児童には、予め資料を用意しておく。学校司書も声掛けをし、どこに調べたい情報があるか伝えたり、選書を一緒にしたりする。</p>
<p>3. 困ったことを全体で共有し、解決の方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探している情報がなかなか見つからない。 →索引や目次を使う。 →他の本を探す。おすすめの本を伝える。 	<p>★あらかじめこの本に関連する事が書いてあるという推測のもと、自分から本を手に取り、情報を探す。</p>
<p>4. 友達からの情報を基に、自分が調べたい情報を集める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早く情報を見つけた児童は、困っている友達の手伝いをする。その時に答えをそのまま教えるのではなく、ヒントを伝え合うように声掛けする。 	<p>○必要な情報が載っているページに付箋を貼る。(児童の実態によって)</p> <p>★情報を探すことに難しさを感じている児童が、付箋を手掛かりに文章を読むことができる。</p>
<p>5. 本時の振り返りと次の学習の見通しをもつ。</p>	<p>○どのような本が役に立ったか全体で児童に発表させる。</p> <p>★次に自分が調べる活動をするときに向けて、今日の学びを活かそうとしている。</p>

6. 考察（成果や課題等）

今回の学習の成果として、子ども達が、必要感をもって資料を読み、情報を集める事ができた。「陸上新聞を作る」という目的意識と「三年生に」という相手意識により、児童が意欲的に資料を読む姿が見られた。今までの調べ学習では、資料をじっくり読んで、情報を集める事が難しい児童も、粘り強く資料にむかう児童の姿が見られた。また、事前に児童が関心のあるテーマを把握し、学校司書と共有したことにより、関連図書を前もって準備することができた。ほとんどの児童は、こちらが意図して選んだ本を手にとって情報を集めていた。

課題としては、協働的な学びの場が少なかった事である。本時の学習では、調べる活動で困っている児童の声を取り上げ、共有し、教え合う活動を入れ、児童が意見を活発に交流する姿を期待していた。しかし、一人一人のテーマが違う事や、困り感を解決する手立てが少なかったため、児童同士のやりとりが少なかった。

また、準備する資料の量に関しても課題があった。本時の授業では、一人一人、手にとってほしい図書を用意したが、意図した資料と違う資料を選んだ児童が見られた。それによって、他の児童が、自分のテーマにあった本がないという事が起きた。このような事を防ぐために、もう少し多い資料を用意すべきであった。これからは、児童の具体的な選書から情報収集の姿を想像して、事前の準備をしていきたい。